

科目名	公衆衛生看護学特論 Theories of Public Health Nursing			担当教員 (研究室番号)	清水 真由美 (408) 大越 扶貴 (非常勤)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修年次	1年次前期	科目区分	共通科目Ⅱ			選択区分	領域必修	単位数 (時間)	2 (30)	授業形態	講義	科目等履修生 遠隔授業	否 一部
科目目的	国内外の地域保健活動に関わる概念・理論を理解し、効果的な支援方法を探求する。												
ディプロマ・ポリシー (DP)	主要なDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。											
	関連するDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。											
到達目標	1) 国内外の公衆衛生・地域保健活動に関わる概念・理論を理解し、支援方法が検討できる。 2) 国内外の公衆衛生・地域保健活動に関する概念・理論・支援方法について、実践への適用が検討できる。												
成績評価方法 (基準)		レポート (60%) , 出席状況・プレゼンテーション評価 (40%) により総合的に評価する。											
教科書		特に指定しない。											
参考書等		金川克子編著 「地域看護診断」第2版 (東京大学出版会) 2011 金川克子、早川和生監訳 「コミュニティ・アズ・パートナー」第2版 (医学書院) 2006 一般社団法人日本健康教育学会編集 「健康行動理論による研究と実践」 (医学書院) 2019 中田豊一著 「対話型ファシリテーションの手ほどき」 (ムラのミライ) 2016											
受講者へのメッセージ		公衆衛生看護実践のあり方について、様々な角度から探究していきます。問題意識をもって臨んで下さい。											
備考		学習内容に明記していない課題 (文献や資料などを読んで意見をまとめ、講義時に共有する) があります。											
回	学習項目				学習内容					主担当教員	授業方法*		
1回	オリエンテーション 公衆衛生・公衆衛生看護とは				特論の位置づけと学習概要 公衆衛生・公衆衛生看護の理念・目的・特徴について学ぶ。					清水	ライブ配信		
2回	世界的な健康課題・格差の現状				世界的な健康課題と健康格差の現状を理解する。					清水	ライブ配信		
3回	世界的な健康課題・格差に対する取り組み				プライマリーヘルスケア (PHC)、持続可能な開発目標など世界的な健康課題に対する取り組みを理解する。					清水	ライブ配信		
4回	地域包括ケアシステムの推進における家族支援の必要性				家族システム論と高齢者虐待、地域包括ケアシステムについて学び、「なぜ家族支援が必要か」を考える。					大越	ライブ配信		
5回	在留外国人の現状と課題 1				在留外国人の現状・課題について学ぶ。 在留外国人に関連する文献を要約し、発表する。					清水	ライブ配信		
6回	在留外国人の現状と課題 2				対象の社会・文化的背景を尊重した看護とその適切な看護の提供について考える。					清水	ライブ配信		
7回	地域診断				地域診断、コミュニティ・アズ・パートナーモデルについて学ぶ。					清水	ライブ配信		
8回	ヘルスプロモーション				プリシード-プロシードモデルについて概説する。 国内外のヘルスプロモーションの事例を1つ選び、その概要と成功要因について発表する。					清水	ライブ配信		
9回	健康行動と健康教育 1				健康教育の定義、目的、発展過程、関連する理論・モデルを学ぶ。					清水	ライブ配信		
10回	健康行動と健康教育 2				健康行動・健康教育に関連する理論・モデルを学ぶ。					清水	ライブ配信		
11回	健康行動と健康教育 3				健康教育の実施に関連したスキルを学ぶ。					清水	ライブ配信		
12回	地域開発で用いられる主な手法 1				地域における質的情報収集法 (メタファシリテーション) の実際を学ぶ。					学外協力者	ライブ配信		
13回	地域開発で用いられる主な手法 2				住民主体の健康づくりにおける参加型コミュニケーションツールの目的・開発の過程を学ぶ。					学外協力者	ライブ配信		
14回	地域開発で用いられる主な手法 3				ポジティブ・デヴィエンス、参加型行動学習法などの手法を理解する。					清水	ライブ配信		
15回	課題発表				特定集団と地域を選定し、地域診断・地区視診した結果を発表する。					清水	ライブ配信		